

### 第3回滋賀県国民健康保険運営協議会の概要

1. 日 時： 平成 29 年 8 月 17 日（木）14 時～16 時
2. 場 所： 滋賀県庁北新館 3 階中会議室
3. 出席委員： 小林委員、鈴木委員、野々村委員、松田委員、小西委員、富永委員、山口委員、山本委員、北村委員、高岡委員、谷口委員、戸井委員、近藤委員
4. 欠席委員： 若林委員
5. 出席者： 池永副知事、藤本健康医療福祉部長、正木医療保険課長、課員（傍聴）市町、国保連職員

#### 6. 議事

事務局から、滋賀県国民健康保険運営方針（案）、今後の納付金算定方法等についての概要を説明した。

#### 主なご意見等

- ・ 出産育児一時金と、葬祭費は、県内どこの市町に異動しても同じである。出産育児一時金と、葬祭費を納付金の算定に反映しないことは、平成 36 年度以降、保険料率の統一化を図っていくこととつじつまが合わないのではないかと思います。今回、納付金の算定に反映しないことは良いが、外す考え方を整理していただきたい。
- ・ 「重複服薬者に対する取組」について、どういう取組みをするのかももう少し具体的に書いていただきたい。また、無駄な薬もあると思うので、多剤投与も観点に入れ、文言等を検討していただきたい。
- ・ 平成 30 年度から財政が県に移行されることになり、被保険者の方は国民健康保険料がどうなるのか不安になっている。平成 30 年度からどうなるのか広報等をしていただきたい。
- ・ 現在、各市町の保険料率にばらつきがあり、どう統一化していくのかについて検討していただきたい。また、平成 36 年以降の保険料率の統一と言わず、平成 33 年、34 年ぐらいの保険料率の統一を目指すことができないか検討をお願いしたい。
- ・ 具体的な取組内容、目標年次の設定などについては、細則などを作成し決めていただきたい。

○滋賀県国民健康保険運営方針（案）については、文言等の微調整をしていただく必要があるが、基本的に大筋は合意し、知事に答申することとする。